

待降節第1(降誕前第4)主日礼拝
2021年11月28日 10:30
日本基督教団 代々木上原教会 礼拝堂

司式:中村吉基牧師

奏楽:ヒムプレーヤー

点 火 242 番1節(主を待ち望むアドヴェント)

前 奏

招 詞 ゼカリヤ書 9 章 9 節

娘シオンよ、大いに踊れ。娘エルサレムよ、歡呼の声をあげよ。見よ、あなたの王が来る。彼は神に従い、勝利を与えられた者／高ぶることなく、ろばに乗って来る／雌ろばの子であるろばに乗って。

讚美歌 231(久しく待ちにし)

聖書朗読

旧約聖書 エレミヤ書 33:14～16

14 見よ、わたしが、イスラエルの家とユダの家に恵みの約束を果たす日が来る、と主は言われる。

15 その日、その時、わたしはダビデのために正義の若枝を生え出でさせる。彼は公平と正義をもってこの国を治める。16 その日には、ユダは救われ、エルサレムは安らかに人の住まう都となる。その名は、『主は我らの救い』と呼ばれるであろう。

新約聖書 ルカによる福音書 21:25～28、34～36

25 「それから、太陽と月と星に徴が現れる。地上では海がどよめき荒れ狂うので、諸国の民は、なすすべを知らず、不安に陥る。26 人々は、この世界に何が起こるのかとおびえ、恐ろしさのあまり気を失うだろう。天体が揺り動かされるからである。27 そのとき、人の子が大いなる力と栄光を帯びて雲に乗って来るのを、人々を見る。28 このようなことが起こり始めたら、身を起こして頭を上げなさい。あなたがたの解放の時が近いからだ。」34 「放縦や深酒や生活の煩いで、心が鈍くならないように注意なさい。さもないと、その日が不意に罨のようにあなたがたを襲うことになる。35 その日は、地の表のあらゆる所に住む人々すべてに襲いかかるからである。36:ルカによる福音書/ 21章
36 しかし、あなたがたは、起ころうとしているこれらすべてのことから逃れて、人の子の前に立つことができるように、いつも目を覚まして祈りなさい。」

祈 禱

説 教「解放の時は近い」

中村吉基牧師

祈 禱

讃美歌 240(「主イエスは近い」と)

献 金

(礼拝当番による祈りに続いて「主の祈り」をささげましょう。)

天にまします我らの父よ。願わくは御名(みな)をあげさせたまえ。御国(みくに)を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も 与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦(ゆる)すごとく、我らの罪をも赦したまえ。

我らを試(こころ)みにあわせず、悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは、限りなく汝(なんじ)のものなればなり。アーメン。

祝 禱(派遣と祝福)(ご無理のない方はご起立ください)

中村吉基牧師

後 奏

報 告

